総論

今日、人口減少や少子高齢化に加え、知識・情報・技能をめぐる変化の早さが加速度的となり、情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて進展するようになってきている時代にあって、未来の創り手となる子どもたちのために質の高い教育を提供し続けることを通し、まちづくりを担う人材の育成に資する教育の役割が重要となっております。

昨年、予測困難な未来社会を自発的に生き、社会形成に参画するための資質・能力を育成するために学習指導要領等が改正され、教育委員会として、社会の変化に柔軟に対応し、町民一人ひとりが持つ能力・可能性を最大限に伸張させ、個々の人生を豊かにするという教育の使命を果たすべく、「小平町教育振興基本計画」の主要施策及び「小平町第６次社会教育中期計画」に基づいた教育施策を積極的に推進し、「ふるさとを愛し、ふるさとを拓く、心豊かな人を育む小平の教育」を基本理念として、五つの教育目標の実現を目指しながら小平の未来を担う子どもたちが生き生きと学び、たくましく成長することができるよう学力・体力の向上や教育環境の更なる充実を図るため、町と教育委員会はもとより、関係機関・団体との連携を密にして教育施策を推進します。

学校教育の推進

急速に変化する時代の中で、子どもたちが、たくましく未来を切り拓いていくために必要な資質能力を身につけさせ、自立心や協調性、思いやる心などの豊かな人間性、そして、健康・体力など、「生きる力」を育むことが重要であると考えており、子どもたち一人ひとりが持つ特性を大切にしながら、町全体で協働しあい、楽しく学びあうことができる環境づくりを目指します。

今年度より学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めるコミュニティ・スクール制度導入に小・中学校で取り組んでまいります。

また、小平鬼鹿両小学校から小平中学校へスムーズに進学し「学びのつなぎ」や「連続した支援」へとつなげるため、交流学習や小中教員相互の授業参観などにより、小から中へと連続性のある指導カリキュラムの構築を図るための小中連携教育を推進します。

新学習指導要領において、子どもたちの情報活用能力を学習の基礎となる資質能力と位置付け、小学校においてはプログラミングを体験しながら、必要な論理的思考力を身につけるための学習活動の実施が必須化され、教育におけるＩＣＴ（情報通信技術）環境設備の必要性が明記されました。これを受け本町におきましては、児童生徒の学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や児童生徒の主体的な学びにつなげるため、タブレットなどのＩＣＴ機器の計画的な整備・更新を図ります。

社会の変化や課題に対応した教育の推進については、児童生徒が「生きること」や「働くこと」への関心を深め、一人ひとりが社会的・職業的自立に向けた能力や態度を育てるため、本年度も地域の産業や働くことについて学ぶ、キャリア教育としての農業・漁業等での体験学習を支援します。

健やかな体を育てる教育の充実については、全国・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、各学校において体力向上プラン等を作成し、体育授業や日常における体力づくりの充実に努めます。

いじめについては、日常からの未然防止、早期発見・早期対応に努めるという意識が大切であります。学校・家庭・関係機関との連携、アンケート調査の実施や「いじめ根絶子ども会議」の開催など、迅速で組織的な対応を継続します。

全国学力・学習状況調査の結果、ここ数年小中学校ともに全国平均を上回っており、日頃の成果が着実に実を結んでいることから、更なる学力向上対策に取り組みます。

特別支援教育の充実

障がいのある子どもたちの自立や社会参加を促進するため、「小平町子育て支援ファイル（つながーる）」の活用により、個々の成長記録を効果的に引き継ぎ、町の関係部局や関係機関との連携を図りながら、幼稚園及び小・中学校に特別支援員を配置するなど担任との連携を強め、個の確実な成長を願うきめ細かな支援を進めます。

健康安全対策

保健指導の徹底と健康管理、疾病等の予防という観点から生活習慣の改善を図り、歯の健康を保持する取り組みとして効果が期待されるフッ化物洗口を継続して実施します。

また、子どもたちの安全を確保するため、学校・地域・関係者と協力・連携して、通学路の安全点検やスクールバス等による児童、生徒の安全な通学に努めます。

共同調理場・食育教育

食材の安全性の確保はもとより、徹底した衛生管理による安全で安心な給食の提供に努めます。

また、食を通じて地域産業等の理解や、食文化の継承を図ること、自然の恵みや勤労の大切さなどを理解することも重要であるため、食材については、引き続き良質な小平産食材を活用し、ふるさとを感じられるメニューの提供に努めます。